



人気ユニット「勝手に観光協会」に聞きました  
ニッポンの“いいところ”の楽しみ方は？

〈1面のつづき〉



左：安齋肇さん(イラストレーター、アートディレクターなど)。右：みうらじゅんさん(イラストレーターなど)。帽子、ジャケットは協会指定Y

みうらじゅんさん、安齋肇さんが日本各地をめぐる「勝手に観光協会」。雑誌やテレビの企画をベースに活動を続けて10年。今年はずいに47都道府県を制覇し、CD「勝手に御当地ソング47+1 日本全国旅館録音(2枚組)」も発売Y。まさに長野の旅から戻ったばかりの二人に、ニッポンの“いいところ”を楽しむコツを聞いてみました。

—長野の旅はどうでしたか？  
みうらじゅん(以下み)  
スズメバチの巣アトっていうのがあってすごかった。軒下にいるようなモノをつるし

て、スズメバチに巣をやらせて作品にしている。例えば招き猫の頭にハチの巣がネ、こう載っているんですよ。不気味な巣をアトにする、その煩惱

(ほんのう)が面白いよね

**安** 以前鍾乳洞に行ったとき、鍾乳洞名物うなぎ定食というのがあり

**み** —「いいところ」を楽しむ極意は？  
み わりやり面白がるY

編集担当も思わず絶句のインタビュー、さらに詳しい模様は日本全国いいところ自慢Webで掲載。  
<http://iitoko.n>

**安齋肇(以下安)** 一日中足湯につかる旅もいいけど、それ、一日靴下を履いているのと変わらない。それより、スズメバチの巣の方がいい。わざわざ人が嫌がるところに行っているんですよ

**み** ホクは食べない。人が苦しんでいるのを見て、面白がる(笑)  
**安** だいたい名物とか元祖とかつくものは疑ってかかった方がいいよね

**安** ソロ活動はいつでもできる。バンドで楽しむってことです



安齋さんが描いたご当地ホスターから、栃木県を紹介。ご当地ソングのタイトルは「ソバユバロマンス」  
勝手に観光協会公式ホームページ  
<http://www.discoberTV.com/kanko.html>